

◇ 行事報告 ◇

12月18日（金）摩利支天月例祭

午前10時より摩利支天月例祭をコロナ対策のため、読誦会と合わせて本堂にて執行了しました。

令和2年最後の式典には13名の方が参加され、間を取りながらの式典でした。

令和2年はコロナに明けてコロナに終わる年でした。檀信徒の皆様も手洗いうがい

を習慣にして、罹患することなく過されま
すよう祈念いたします。このような時は笑顔も少なく、気持ちも塞ぎがちと思いますが、仏教での和顔施という無償で出来る布施があり、今こそ積極的に行っていききたいものです。フランスの哲学者アランも「幸福論」で、「幸福だから笑うのではない、笑うから幸福なのだ」と言っています。先ずは自分から笑顔になりたいですね。との話がありました。



1月1日（金）除夜の鐘

午前零時より約15名の方が参加され、お題目を唱えながら除夜の鐘を撞き、罪障消滅を願い、新たな気持ちで新年を迎えました。

難波総代より、「コロナの収束が一番です。皆さんも気をつけて、今年が良い年になるよう頑張りましょう！」との声かけがありました。

毎年、住職不在の中、皆様のおかげで今年も気持ちの良い新年が迎えられました。有り難うございました。



◇ 令和3年元旦へ ◇



正月飾りができ、妙法華寺も正月をお迎えする準備が整いました。令和3年が皆様にとって良き年となりますよう。更に新型コロナウイルスが早期に収束しますよう祈念いたします。

◇ 行事案内 ◇

開運星祭（厄除け祈願）

2月4日（木）午前10時より本堂にて、「年中安全、厄除け諸難除け」の特別祈祷を行います。

当日は、申込された御札一体一体にお香を通し、木剣修法を行い、御札に魂を入れます。

お申し込みがまだの方は、至急お申し込み下さい。

なお、お申し込みをされて、当日ご参加出来ない方には、後日お送りいたします。

摩利支天月例祭

2月18日（木）、3月18日（木）
午前10時より執行いたします。

多くの摩利支天様がお座り頂いた御宝前にて各家の家内安全、身体健全を祈願し、お加持を受けます。コロナ対策を取りながら執行していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、お供えは、摩利支天様一体千円以上、お賽銭百円以上を申し受けます。



合 掌